

一般質問通告一覧表

令和3年6月16日（水）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
1	重村法弘	70分	女子7人制ラグビー・ブラジル代表チームの事前キャンプ受け入れについて 本市では、7月10日から東京オリンピック女子7人制ラグビー・ブラジル代表チーム事前キャンプ地として受け入れる予定となっているが、5月22日、全国紙の報道によれば「全国32都道府県の72自治体で、事前受け入れの中止が発表され、正式な受け入れ日程が決まった自治体はなく、中止の動きは更に広がる可能性が大きい」と記されている。 東京五輪、パラリンピック開催を危ぶむ声もあった中で、15日間の事前キャンプを受け入れる市長の大義は何か。	市長 部課長	9:30
			農業政策について 4月26日、長門市、楽天グループ（株）、楽天農業（株）の3者は、市内の耕作放棄地を活用したオーガニック農業の推進や新規就農者の育成支援等を図るため、農業連携協定を締結している。 この協定の内容及び本市の農業分野における利点は何か。	市長 部課長	
			市長、副市長の法人等への役員就任について 市長、副市長は、市政運営、施策推進に深く関わっている法人や団体の役員等に就任しているが、その理由と必要性について尋ねる。	市長	
2	江原健二	30分	本市の新型コロナウイルス感染症拡大予防対策について （1）現状と課題について 新型コロナウイルス感染症拡大予防対策は、1年半余りにわたり続いているが、これまでの間、市長は感染予防対策に万全な対応を取ってきたと考えているか。 （2）ワクチン接種の状況について ワクチン接種のスケジュールは計画どおり進んでいるか。また、病院との連携は密に取られ、接種方法や副反応等について問題点はなかったか。	市長 部課長	10:55
3	ひさなが信也	40分	「子育て世代に選ばれるまち」に向けた取り組みについて これまで本市では、様々な子育て支援施策を推進してきた。本市における待機児童の現状について問う。あわせて、市長の考える「子育て世代に選ばれるまち」とは何かを問う。	市長 部課長	11:25
4	綾城美佳	70分	計画性を持った事業推進について （1）本市では、光ファイバー網を整備することにより、通信速度の高速化、伝送路の広帯域性による新技術対応、それに伴う都市部との情報格差の解消、ICTの活用促進を図ることを目的に、2019年度から3カ年の計画で光ファイバー網を市内全域に整備している。計画では今年度が最後の年となっているが、現在の進捗状況を問う。 （2）市の重要施策の市民への周知について 私は市民の方々が市の政策について理解していないと感じることがある。例えば、公共交通がどうなるのか。なぜオーガニック農業を進める必要があるのか。楽天農業とは何か。デジタル化推進とはなにかなど、施策は、構想→計画→実行の過程の中で、開かれた市政により、しっかり理解してもらう必要があると考えるが市長の考えを問う。	市長 教育長 部課長	13:00

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
5	岩藤睦子	40分	天井山風力発電事業について 再生可能エネルギーを手がけるジャパン・リニューアブル・エナジーは、長門市と美祢市の境にある天井山などの尾根線沿いに、風力発電所の建設計画を進めている。昨年11月と今年3月に地元説明会が開催されているが、参加者は少なく、風力発電事業についての周知が不十分であると考ええる。 今後の事業推進において、住民の意見が反映されるような事業周知のあり方について市の考えを伺う。	市長 部課長	14:25
			成人式について 毎年1月3日に開催している成人式は、新型コロナウイルスの急速な感染拡大により、市民の健康と安全を最優先に考え、令和3年8月15日に変更となったが、今後の成人式のあり方について伺う。	市長 教育長 部課長	

令和3年6月17日（木）

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
6	林 哲也	70分	新型コロナウイルス感染症対策について 新型コロナウイルス感染拡大の第4波は、東京、大阪だけでなく全国に広がり、5月以降、本市においても感染確認が報告されている。こうした中で、ワクチン接種も始まったが、感染抑止の社会的効果が得られるまでには一定の時間がかかると思われる。長引くコロナ危機により暮らしと事業の疲弊などが深刻になっているが、これまでの対策を踏まえ、新型コロナ感染症拡大防止にどう取り組んでいくのか。	市長 部課長	9:30
			上下水道料金の改定について 3月定例会終了後の議員全員協議会において、上下水道局から「上下水道事業の経営戦略」について説明を受け、経営基盤の強化に向けて上下水道料金のあり方を検討しているとの報告があった。現在、市民生活はコロナ禍の中で深刻な状況になっており、医療や年金・介護など社会保障の負担増で暮らしは厳しさを増し、上下水道料金の改定は家計に大きな影響を与えると思うが、今後の具体的な方針について尋ねる。	市長 上下水道 局長	
7	田中千秋	60分	新型コロナウイルス感染症対応について (1) 濃厚接触者は、新型コロナウイルス感染症患者と接触があった日の翌日から14日間は行動の自粛と健康観察となり、この期間は必要最低限の外出は認められている。しかし、情報不足により、外出できずに自宅隔離となる家庭もあると思われるが、本市の情報提供の方法やサポート体制について問う。 (2) 児童・生徒が陽性、あるいは接触者、濃厚接触者になった場合はどう対応するのか。また不当な差別や偏見等をなくするための人権教育の取り組みについて問う。	市長 教育長 部課長	10:55
			東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンについて ホストタウンである自治体が選手等の受入れマニュアルを作成することになっているが、国の改訂されたマニュアル作成の手引きには「選手等の入国後14日間におけるホストタウン等への滞在期間中は、自治体に一定の受入責任（選手等の行動管理を行うこと等）が生じる」との一文がある。本市ではどのように対応していく考えなのか問う。	市長 部課長	

	氏名	通告時間	件名（要旨）	答弁者	予定時刻
8	米弥又由	50分	センザキッチンの運営について 道の駅「センザキッチン」は、コロナ禍の影響により来場者数が減少していたものの、少しずつではあるが回復傾向にあると聞いている。しかしながら、引き続き厳しい状況が続くと想定される中、今後の運営に向けての課題とその対策について尋ねる。	市長 部課長	13:00
			今後の観光施策について 現在、コロナ禍により観光客も減少し観光業者の経営も厳しく長門市の観光は疲弊している状況である。今後、本市への観光客誘致をどのように考えているのか尋ねる。	市長 部課長	
9	田村大治郎	60分	教職員の働き方改革について 「教師の長時間勤務の実態は深刻であり、持続可能な学校教育の中で効果的な教育活動を行うためには、学校における働き方改革が急務」である。児童・生徒の質の高い学びを確保するために慣習を見直し、教職員の働き方改革をより一層進めることを望むが、現状と今後の取り組みについて問う。	教育長 部課長	14:05
			学校のコロナ対策について 学校施設の中で考えられる感染リスク・感染経路の認識、それに対応した集団感染の防止についてどのように考えるか。更に対面授業が難しくなる状況等でも学習の機会と質を確保することで児童・生徒の将来的な経済損失を回避することが重要であるが、どのような対策を考えているか問う。	教育長 部課長	
			新型コロナウイルス感染者の人権擁護について 令和2年10月5日に制定された「長門市新型コロナウイルス感染症の患者等の人権の擁護に関する条例」に関して、行政をはじめ市民は人権擁護についてどのような行動をすべきか問う。	市長 部課長	